

# サンワ（株）環境行動計画

## 取組方針

サンワ株式会社は、Ⅰ、ビルメンテナンスの業務を通じ、お客様のニーズを確実に把握致します。Ⅱ、お客様に満足いただける質の高いサービスを提供致します。Ⅲ、お客様によりよい環境を提供するため、常に技術の向上およびサービスの改善に努めます。をモットーに、顧客ニーズにあった総合ビルメンテナンス業を営んでいます。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 企業活動において、省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物の削減等を通じて環境保全に取り組み、汚染の予防に努めます。
- ② 企業活動において、環境に関する法律、規則、協定を遵守します。
- ③ 企業活動によって生じる環境影響を考慮し、環境目的および目標を設定文書化し、定期的に見直し、システムの改善を行います。
- ④ 当社の企業活動に関連する全関係者に対し、環境方針を周知し、環境型社会の構築に貢献します。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20 年 4 月 23 日

サンワ株式会社

代表取締役社長 黒保憲吉

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組目標は、次の通りです。

目標—1	二酸化炭素の排出量を、19年度を基準として20年度までに1%削減する。
具体的な取組	(事務所での取組) ① 冷房温度(26度)と暖房温度(22度)を厳守する。 ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。 ③ 昼休みの消灯、コピーの電源OFFを徹底する。 (車両の使用に関する取組) ④ アイドリングストップを徹底する。 ⑤ 車両の点検を定期的に行う。 ⑥ 運転日報を定期的(1ヶ月毎)に提出する。 ⑦ ふんわりスタートを徹底する。

目標—2	廃棄物の排出量を、19年度を基準として20年度までに1%削減する。
具体的な取組	(事務所での取組) ① 廃棄物は、決められたゴミ箱(可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、封筒、廃プラスチック)に分別して出す。 ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。

目標—3	コピー用紙の使用量を19年度を基準として20年度までに1%削減する。
具体的な取組	① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する。 ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める。 ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する。 ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する。

## ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。